

共通専門基礎科目	からだのしくみと医療					
看護学科	必修	2単位	講義	平成30年度	前期	1年次
臨床検査学科	必修					
科目名	体のしくみと疾病の成り立ちⅡ（呼吸・循環） Health & Illness II (Respiration, Circulation)					
担当教員	◎金井恵理 中川義久					
目的	細胞・組織・臓器から機能発現の過程を通して人体の構造と機能（解剖と生理）との関係を学び、それがどのような異常をきたして疾病を引き起こすか（病理と疾病の成り立ち）を系統的に学ぶ。					
目標	1) 呼吸・循環のなりたちと役割について理解できる。 2) 呼吸・循環のしくみを理解し、図で説明できる（血液・循環のながれ、心機図、スパイログラム、酸素解離曲線等）。 3) 呼吸・循環器系主要疾患の病態と標準治療について理解できる。					
他科目との関連	「体のしくみと疾病の成り立ち」他の科目と関連がある					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	記録等	講義中に学習した内容の記録を評価することがある				0.1
	その他	理解度を確認する記述演習を実施する				0.9
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	ナーシンググラフィカ1解剖生理学 メディカ出版 ナーシンググラフィカ3病態生理学 メディカ出版 ナーシンググラフィカEX2疾病と治療 メディカ出版					
参考資料	人体の構造からみた病態生理ビジュアルマップ（シリーズ）医学書院					
備考 （受講上注意、 事前学習等）	第14回はよく復習し、第15回の記述演習に備えること。高校課程の生物知識が十分でない者は、第1、2、10回講義の復習を十分に行うこと。講義に集中し、講義中に理解すること。自分で書く、教科書を読む、という基本的な勉強の姿勢を身につけること。					